

## 自己評価及び外部評価結果

### 1. 事業所概要

事業所番号	1473600946	実施年度	令和6年度
法人名	株式会社アイシマ		
事業所名	グループホームあいあい		
所在地	( 245 -0016 ) 横浜市泉区和泉町3200-1		
サービス種別	■認知症対応型共同生活介護 ■介護予防認知症対応型共同生活介護	定員 ユニット数	計 18 名 2ユニット
自己評価作成日	令和7年 1月 5日	評価結果 市町村受理日	令和7年4月4日

### 2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	令 和 7 年 3 月 2 7 日 9時30分～10時30分	場 所	グループホームあいあい
-----	-----------------------------------	-----	-------------

### 3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	1人
	地域住民の代表者	1人
	当該サービスに知見を有する者	1人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	1人
	介護従業者	人

### 4. 事業所の特徴

グループホームあいあいは緑が多く落ち着いた地域にある施設です。温もりのある家庭的な環境でマイペースにお過ごしいただけるよう支援させていただいており、御利用されている皆様に心安らかに満足いただける生活の場を提供できるよう日々努めております。  健康面でも安心いただけるよう、内科や精神科などの主治医や訪問歯科・訪問看護等と連携を密に図って必要な支援を受けたり、病状等によっては協力病院に受診して早期回復を図り、あいあいで安定した生活を維持いただけるようにサービス提供を行っております。
---

## (1階) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム会議や申し送り時等に確認・共有しております。入職時には、笑顔を大切にし、家庭的な雰囲気で支援し、職員同士での「和を大切に」してサービスを提供をするよう指導もしております。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入しています。新型コロナウィルス等の感染症が沈静化していないため、外部交流は出来ていない状況です。	コロナの感染リスクは常にありますので、無理に交流はせずとも、地域の防災訓練(外での)に参加するなど出来る範囲で行けば良いと思います。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会会長、地域住民代表、行政等の職員に委員になっていただき、会議ではホームでの御利用者様の様子やホームで行っている事等をお伝えし、地域との関係性が途切れないようにしています。	運営推進会議の場で、御利用者様のことやホームで行われている行事等について報告されており、状況は把握できています。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ほとんどの御利用者様が生活保護を受けておられるので、横浜市各区(泉区・神奈川区等)の生活支援課ケースワーカーと連絡を取り、協力関係を築いています。	日頃から行政との関りを持っていることがわかりました。生活保護を受けておられる御利用者様が多いこともあり、特に生活保護の担当ケースワーカーとの関りが重要であることが理解できました。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の勉強会にスタッフは参加し、拘束をしないケアを確認・実施しています。自己点検シートで自己確認も行って、より良いケア提供に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化・虐待防止会議をホームで開催し、研修についても定期的に受けております。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員が虐待防止に関する勉強会に参加し、虐待のないケアを行うように努めています。管理者は職員の不適切な支援に気付いた時はすぐに指導し、改善しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に研修を受けたり、会議等の場でも話し合を行っております。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度を活用している御利用者様がおられるものの、会社として学ぶ機会は現状ではない状況です。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約前から入居担当部署である総合相談室職員が説明や必要な対応を行い、契約時には契約の詳細をご理解いただいた上で契約締結を行っております。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会は短時間でお願いしておりますが、面会が少ない状況です。電話で状況報告を行ったり、ご意見や要望を伺う窓口も設置(契約書にも記載)しております。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご意見や要望をいただいた時は、速やかに対応させていただきます。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員からの意見・要望は、日常的に聞いており(管理者も一般業務に入って常に職員と接しています)LINE等でも相談を受けたりし、要望があつた園芸コーナー作りに反映しました。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就業規則に基づいた業務運営を行なっております。管理者は人事考課に職員の努力等を反映したり、資格取得希望者に対しては、休みを優先的に取得してもらい、向上心に沿った支援を行っています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も、全職員が働きやすい職場作りを行ってまいります。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員全員が会社主催の勉強会を受講し、介護スキルの向上を図っています。会社主催の初任者研修の講座を受け、初任者研修の資格を取得した職員も令和6年度におります。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員一人一人がキャリアアップできるように必要な支援を行ってまいります。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	系列のグループホームでスタッフ6名が研修を受け、交流やサービスの質の向上を図るように取り組んでいます。			

14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前までに入居担当部署の総合相談室職員が、要望や不安等を把握して問題解決を図り、入居後はホーム職員が訴え等を把握して解決するようにしています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない (D) ほとんどできていない	ご家族様や馴染みの方がおられない方が多く、支援が難しい状況です。	ご家族様がおられない御利用者様が多いところで、職員が代わりとなって必要な支援を提供できていると思います。		

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前のアセスメントや入居後の様子や会話などから意向を把握しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	モニタリングは4ヶ月ごとに行い、計画の見直しを行っており、見直しの際はユニットの職員と話し合って行い介護計画を作成しています。	現状の介護計画策定により、必要な支援提供が出来ていると思います。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な支援がありましたら、その都度、計画変更を行って状況に最適なサービス提供に努めます。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレット端末に個別記録を行い、全職員がいつでも確認して常に最新の情報を共有しながら日々の介護を行っております。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の個別記録によって、情報共有が確実にできており、適した介護の提供が出来ております。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御家族様・御利用者様の状況に応じて対応しております。	必要に応じて対応できれば良いと思います。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている (C) あまりできていない D. ほとんどできていない	現状では外部との交流にまだ制限があるので(感染症防止の観点から)難しい状況です。受診等で地域の医療機関を利用して安心して生活いただけるような支援はしております。	無理なく地域の資源を活用していけば良いと思います。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にホーム主治医(内科・精神科)に主治医を変更いただき、定期往診以外に専門的な治療が必要になった場合は、協力医療機関や近隣の専門医を受診し、早期の回復を図るようにしています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院後は担当医師・医療ソーシャルワーカー等と相談して情報交換を行い、早期に退院できるようお願いし、ADL の低下を出来る限り防ぐように繋げています。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院が必要な状況となった場合は、その都度早期退院に向けた対応を行ってまいります。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に終末期や重度化した場合の対応について説明し、同意を得ています。ターミナルケアが必要になった場合は、再度ご家族様と話し合い、方針を決めております。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	最後まで住み慣れたホームで安心してお過ごしいただけるよう、必要な支援を継続して提供してまいります。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時の対応については、マニュアルに定めてあるとおりに対応し、訓練も行っております。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災想定や地震想定の訓練を実施しております。より災害に強いホーム作りを行ってまいります。	運営推進会議の場で、訓練実施について報告を受けており「その時」に備えていることがわかります。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地震、火災等の通常の訓練は実施できているが、富士山の噴火に対しての訓練が必要であると思われます(いつ噴火してもおかしくはない状況であると報道等で言われていることもあります)
<b>III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄介助や入浴時には自尊心に配慮した接遇を行っております。接遇について、家族だったら・自分だったらどう感じるか、と考えて支援を行うようにしております。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御利用者様の尊厳を守り、安心してお過ごしいただけるよう対応してまいります。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の生活リズムを尊重し、御利用者様が望まれる生活ペースでお過ごしいただいております。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は職員が調理をしています。3時のおやつも手作りです。調理時に、ご利用者様の希望をお聞きして調理を行うこともあります。片付け(皿拭き)を行っていただいております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつも食事を楽しみにしていただけるよう、食事提供を行ってまいります。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	水分・食事摂取量をチェックし、不足がないように注意しております。摂取量が少ない方へは、飲みやすい物(好みの)や嚥下状態に応じた食事形態にして提供しております。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを行っております。必要な方には週に1回の歯科往診で治療等を受けていただいております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアを十分に行わないと誤嚥性肺炎のリスクも高まるため、より口腔ケアを密に行ってまいります。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を活用して排状況を把握し、支援が必要な方には定時の声掛けや、誘導・排泄介助を行って失敗を防いだりして排泄の自立に向けた支援を行っております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御利用者様の立場に立って、出来るだけ自立に向けた支援提供を行ってまいります。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に2~3回の入浴支援を行っています。入浴を拒否される場合は、時間や職員を変更して改めて入浴を促すこともあります。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心して休んでいただけるように(不安や寂しさで眠れない時等)ベッドサイドで一緒に過ごしたり、背中や腕を擦って安心して眠れるように支援もしております。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬情報をファイルにして職員が確認できるようにし、薬の変更等についてもその都度周知して確認できるようにしております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も誤薬なく、安心・安全な薬剤の提供を行ってまいります。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	得意な事(皿拭き、洗濯物たたみ、掃除等)を行っていただき、日常生活の活性化を図っています。	今後も、お一人お一人の状態に合った支援を行って下さい。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓐ あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣への散歩やドライブを行ってはいますが、普段はいけないような場所や御家族様と協力しながら出かけるような支援は出来ておりません。	無理のない範囲で対応できたら良いと思います (コロナ等の感染症も沈静化しているわけではないので)		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	個人での金銭管理が困難なため、御家族様か本社経理部で管理しております。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	各階にコードレスホンの電話があり、いつでも電話をかけることが可能ですが、御家族様や友人がおられない方がほとんどのため、行う方がおられない状況です。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手すりを廊下・トイレ・居室入り口等に設置し、安全に身体機能を活かせる環境作りをし、トイレや居室には表札等も貼って認識しやすい工夫を行っております。共有フロアには、ソファーアを設置して、くつろいでお過ごしいただけるように配慮しております。	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状のホーム内の状態で問題はないと思います。	
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室や入浴時等で個別に話しやすい(御利用者様が思いを吐露しやすい状況)状況下で意向を把握できるようにしております。アンケートも取つて、意向を把握するようにしております。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の事前面接等で生活歴や趣味などを伺い、情報把握を行なっております。生活歴が不明な方には、コミュニケーションを通して出来る限り把握し、ケアに繋げるようにしています。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	バイタルチェックを定期的・適宜に行い、体調把握をしています。定期的に往診・訪問看護も利用しており、問題があればその都度必要な支援を受けることができ、安心してお過ごしいただいている。		<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	小さな変化も見逃さず健康を維持いただけるよう支援を継続してまいります。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	個々の状態に応じて居室やフロアでお過ごしいただいたり、アクティビティにお誘いして御利用者様の希望に応じた生活支援をしております。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	入居前から使っていた物等(タンスや人形等を入居時に持ち込みいただいております。		<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	御利用者様が望まれる生活が出来るよう、必要な支援を行ってまいります。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	近隣への散歩やドライブは行っております。	無理なく対応できれば良いと思います。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	個々の能力に応じて得意な事(皿拭き、洗濯物たたみ等)を行っていただくようにしております。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	フロアでのお手伝いや、アクティビティにより、いきいきとお過ごしいただけるように支援しております。		<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	楽しみある生活作りを、御利用者様に寄り添って行ってまいります。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	感染症が治まっている状況ではないため、地域の方等との交流が出来ておりません。	無理をして感染症に感染するがないようにして下さい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	地域の方との交流が出来ておりませんが、職員と過ごす時間を多く持つことで安心感や親しみを感じ、落ち着いて過ごされる方が多いかと思います。	<p>Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない</p>	安全にお過ごしいただけるように、出来る支援を行ってまいります。	



## 自己評価及び外部評価結果

## (2階) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム会議や申し送り時等に確認・共有しております。入職時には、笑顔を大切にし、家庭的な雰囲気で支援し、職員同士での「和を大切に」してサービスを提供をするよう指導もしております。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入しています。新型コロナウィルス等の感染症が沈静化していないため、外部交流は出来ていない状況です。	コロナの感染リスクは常にあるので、無理に交流はせずとも、地域の防災訓練(外での)に参加するなど出来る範囲で行けば良いと思います。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会会長、地域住民代表、行政等の職員に委員になっていただき、会議ではホームでの御利用者様の様子やホームで行っている事等をお伝えし、地域との関係性が途切れないようにしています。	運営推進会議の場で、御利用者様のことやホームで行われている行事等について報告されており、状況は把握できています。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ほとんどの御利用者様が生活保護を受けておられるので、横浜市各区(泉区・神奈川区等)の生活支援課ケースワーカーと連絡を取り、協力関係を築いています。	日頃から行政との関りを持っていることがわかりました。生活保護を受けておられる御利用者様が多いこともあり、特に生活保護の担当ケースワーカーとの関りが重要であることが理解できました。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束の勉強会にスタッフは参加し、拘束をしないケアを確認・実施しています。自己点検シートで自己確認も行って、より良いケア提供に努めています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化・虐待防止会議をホームで催し、研修についても定期的に受けております。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	職員全員が虐待防止に関する勉強会に参加し、虐待のないケアを行うように努めています。管理者は職員の不適切な支援に気付いた時はすぐに指導し、改善しています。	Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	定期的に研修を受けたり、会議等の場でも話し合いで行っております。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	成年後見制度を活用している御利用者様がおられるものの、会社として学ぶ機会は現状ではない状況です。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	契約前から入居担当部署である総合相談室職員が説明や必要な対応を行い、契約時には契約の詳細をご理解いただいた上で契約締結を行っております。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	面会は短時間でお願いしておりますが、面会が少ない状況です。電話で状況報告を行ったり、ご意見や要望を伺う窓口も設置(契約書にも記載)しております。	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	ご意見や要望をいただいた時は、速やかに対応させていただきます。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	職員からの意見・要望は、日常的に聞いており(管理者も一般業務に入って常に職員と接しています)LINE等でも相談を受けたりし、要望があった園芸コーナー作りに反映しました。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	就業規則に基づいた業務運営を行なっております。管理者は人事考課に職員の努力等を反映したり、資格取得希望者に対しては、休みを優先的に取得してもらい、向上心に沿った支援を行っています。	Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	今後も、全職員が働きやすい職場作りを行ってまいります。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	職員全員が会社主催の勉強会を受講し、介護スキルの向上を図っています。会社主催の初任者研修の講座を受け、初任者研修の資格を取得した職員も令和6年度におります。	Ⓐ 充分にできている Ⓑ ほぼできている Ⓒ あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	職員一人一人がキャリアアップできるように必要な支援を行ってまいります。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	系列のグループホームでスタッフ6名が研修を受け、交流やサービスの質の向上を図るために取り組んでいます。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前までに入居担当部署の総合相談室職員が、要望や不安等を把握して問題解決を図り、入居後はホーム職員が訴え等を把握して解決するようにしています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様や馴染みの方がおられない方が多く、支援が難しい状況です。	ご家族様がおられない御利用者様が多いところで、職員が代わりとなって必要な支援を提供できていると思います。		

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前のアセスメントや入居後の様子や会話などから意向を把握しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	モニタリングは4ヶ月ごとに行い、計画の見直しを行っており、見直しの際はユニットの職員と話し合って行い介護計画を作成しています。	現状の介護計画策定により、必要な支援提供が出来ていると思います。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な支援がありましたら、その都度、計画変更を行って状況に最適なサービス提供に努めます。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレット端末に個別記録を行い、全職員がいつでも確認して常に最新の情報を共有しながら日々の介護を行っております。		(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状の個別記録によって、情報共有が確実にできており、適した介護の提供が出来ております。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御家族様・御利用者様の状況に応じて対応しております。	必要に応じて対応できれば良いと思います。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状では外部との交流にまだ制限があるので(感染症防止の観点から)難しい状況です。受診等で地域の医療機関を利用して安心して生活いただけるよう支援はしております。	無理なく地域の資源を活用していけば良いと思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にホーム主治医(内科・精神科)に主治医を変更いただき、定期往診以外に専門的な治療が必要になった場合は、協力医療機関や近隣の専門医を受診し、早期の回復を図るようにしています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院後は担当医師・医療ソーシャルワーカー等と相談して情報交換を行い、早期に退院できるようお願いし、ADL の低下を出来る限り防ぐように繋げています。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院が必要な状況となった場合は、その都度早期退院に向けた対応を行ってまいります。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に終末期や重度化した場合の対応について説明し、同意を得ています。ターミナルケアが必要になった場合は、再度ご家族様と話し合い、方針を決めております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	最後まで住み慣れたホームで安心してお過ごしいただけるよう、必要な支援を継続して提供してまいります。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けています	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時の対応については、マニュアルに定めてあるとおりに対応し、訓練も行っております。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災想定や地震想定の訓練を実施しております。より災害に強いホーム作りを行ってまいります。	運営推進会議の場で、訓練実施について報告を受けており「その時」に備えていることがわかります。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地震、火災等の通常の訓練は実施できているが、富士山の噴火に対しての訓練が必要であると思います(いつ噴火してもおかしくはない状況であると報道等で言われていることもあります)
<b>III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄介助や入浴時には自尊心に配慮した接遇を行っております。接遇について、家族だったら・自分だったらどう感じるか、と考えて支援を行うようにしております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御利用者様の尊厳を守り、安心してお過ごしいただけるよう対応してまいります。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の生活リズムを尊重し、御利用者様が望まれる生活ペースでお過ごしいただいております。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は職員が調理をしています。3時のおやつも手作りです。調理時に、ご利用者様の希望をお聞きして調理を行うこともあります。片付け(皿拭き)を行っていただいております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつも食事を楽しみにしていただけるよう、食事提供を行ってまいります。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	水分・食事摂取量をチェックし、不足がないように注意しております。摂取量が少ない方へは、飲みやすい物(好みの)や嚥下状態に応じた食事形態にして提供しております。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを行っております。必要な方には週に1回の歯科往診で治療等を受けていただいております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケアを十分に行わないと誤嚥性肺炎のリスクも高まるため、より口腔ケアを密に行ってまいります。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を活用して排状況を把握し、支援が必要な方には定時の声掛けや、誘導・排泄介助を行って失敗を防いだりして排泄の自立に向けた支援を行っております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御利用者様の立場に立って、出来るだけ自立に向けた支援提供を行ってまいります。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に2~3回の入浴支援を行っています。入浴を拒否される場合は、時間や職員を変更して改めて入浴を促すこともあります。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心して休んでいただけるように(不安や寂しさで眠れない時等)ベッドサイドと一緒に過ごしたり、背中や腕を擦って安心して眠れるように支援もしております。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬情報をファイルにして職員が確認できるようにし、薬の変更等についてもその都度周知して確認できるようにしております。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も誤薬なく、安心・安全な薬剤の提供を行ってまいります。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるよう、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	得意な事(皿拭き、洗濯物たたみ、掃除等)を行っていただき、日常生活の活性化を図っています。	今後も、お一人お一人の状態に合った支援を行って下さい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣への散歩やドライブを行ってはいますが、普段はいけないような場所や御家族様と協力しながら出かけるような支援は出来ておりません。	無理のない範囲で対応できたら良いと思います(コロナ等の感染症も沈静化しているわけではないので)		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人での金銭管理が困難なため、御家族様か本社経理部で管理しております。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各階にコードレスホンの電話があり、いつでも電話をかけることが可能ですが、御家族様や友人がおられない方がほとんどのため、行う方がおられない状況です。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手すりを廊下・トイレ・居室入り口等に設置し、安全に身体機能を活かせる環境作りをし、トイレや居室には表札等も貼って認識しやすい工夫を行っております。共有フロアには、ソファーアーを設置して、くつろいでお過ごしいただけるように配慮しております。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現状のホーム内の状態で問題はないと思います。	

#### IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室や入浴時等で個別に話しやすい(御利用者様が思いを吐露しやすい状況)状況下で意向を把握できるようにしております。アンケートも取つて、意向を把握するようにしております。			
----	----------	--------------------------------------	--	--	--	--	--

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている Ⓐ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の事前面接等で生活歴や趣味などを伺い、情報把握を行なっております。生活歴が不明な方には、コミュニケーションを通して出来る限り把握し、ケアに繋げるようにしています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタルチェックを定時・適宜に行い、体調把握をしています。定期的に往診・訪問看護も利用しており、問題があればその都度必要な支援を受けることができ、安心してお過ごしいただいております。	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	小さな変化も見逃さずに健康を維持いただけるよう支援を継続してまいります。	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の状態に応じて居室やフロアでお過ごしいただいたり、アクティビティにお誘いして御利用者様の希望に応じた生活支援をしております。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前から使っていた物等(タンスや人形等を入居時に持ち込みいただいております。	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御利用者様が望まれる生活が出来るよう、必要な支援を行ってまいります。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣への散歩やドライブは行っております。	無理なく対応できれば良いと思います。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力に応じて得意な事(皿拭き、洗濯物たたみ等)を行っていただくようにしております。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フロアでのお手伝いや、アクティビティにより、いきいきとお過ごしいただけるように支援しております。	Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	楽しみある生活作りを、御利用者様に寄り添って行ってまいります。	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ④ ほとんどできていない	感染症が治まっている状況ではないため、地域の方等との交流が出来ておりません。	無理をして感染症に感染する事がないようにして下さい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている ④ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方との交流が出来ておりませんが、職員と過ごす時間を多く持つことで安心感や親しみを感じ、落ち着いて過ごされる方が多いかと思います。	無理のない範囲で出来ることを行っていけば良いと 思います。	A. 充分にできている ④ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全にお過ごしいただけるように、出来る支援を行ってまいります。